

## 評議員の報酬規程

(目的)

**第1条** この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第196条並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号及び公益財団法人日本バレーボール協会（以下「この法人」という。）定款第17条の規定に基づき、公益財団法人日本バレーボール協会評議員の報酬の支給の基準について定めることを目的とする。

(報酬)

**第2条** 評議員の報酬の総額は、定款第17条の規定に基づき年額4,000,000円を超えない範囲とする。

2 評議員一人あたりの報酬は、勤務形態にかかわらず年額200,000円を超えない範囲とする。

(報酬の支払方法)

**第3条** 評議員の報酬は、隔月ごとに一人あたり30,000円を支払うものとする。

2 年1回開催する定時評議員会に出席した評議員には、定時評議員会開催月に前項の報酬に加え20,000円を支払うものとする。

3 評議員の報酬は、その金額を通貨で、直接評議員に支払うものとする。ただし、法令に基づき評議員の報酬から控除すべき金額がある場合には、その評議員に支払うべき報酬の金額から、その金額を控除して支払うものとする。

4 評議員が報酬の全部又は一部につき自己の預金への送金を申し出た場合には、その方法によって支払うことができる。

(報酬の計算期間と支給日)

**第4条** 評議員の報酬の計算期間は、前月21日から翌月20日までとし、偶数月25日に支給する。ただし、支給日が休日に当たるときは、その前日とする。

(日割計算)

**第5条** 新たに評議員になった者には、その日から報酬を支給する。

2 評議員が退職し、または解任された場合には、その日までの報酬を支給する。

3 評議員が死亡により退職した場合には、その月までの報酬を支給する。

4 第1項または第2項の規定により報酬を支給する場合であって、報酬の計算期間の初日から支給するとき以外のとき、または報酬の計算期間の末日まで支給するとき以外のときは、その報酬額は、報酬の計算期間の総日数からこの法人の就業規則第18条に定める休日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによって計算する。

(旅費交通費の支給)

**第6条** 評議員が遠隔地から評議員会に出席するため及び評議員としての職務に従事するため、特別の経費を要する場合には、この法人の旅費規程に定めるところによりその費用を支給することができる。

(旅費交通費の支払方法)

**第7条** 前条の旅費交通費は評議員会に出席する都度及び評議員としての職務に従事する都度、支払うものとする。

(評議員の退職金)

**第8条** 評議員の退職金については支給しない。

(規程の改廃)

**第9条** この規程は、評議員会の決議により改廃することができる。

(補則)

**第10条** この規程の実施に関し必要な事項は、代表理事が別に定める。

(附則)

1. この規程は、公益財団法人日本バレーボール協会の設立の登記の日（2011年2月1日）から施行する。
2. この規程は、2011年6月22日から施行する。